

平成 23 年度自律経営推進予算編成指針

校長決定

本校は、22 年度から「学力向上開拓推進校」と「部活動推進指定校」の指定を受け、さらに 23 年度からは重点支援校に指定を受けるとともに、土曜授業実施校となることも決定しました。今年度の学校経営計画とそれを発展させて策定した「重点支援校構想」に基づき、富士山のように裾野が広く、多様な資質能力をはぐくむ「全人教育」を進め、それを礎に、教育課程の充実により学力と受験力とを向上させ、「中堅上位の進学校」として前進を図っていくことを来年度の学校経営計画の基本とします。

先生方の奮闘により、中学生やその保護者の皆さんの本校を見る目が確実に変わってきています。引き続き、全教職員の智恵と工夫と努力を重ね、「22 年度経営計画」と「重点支援校構想」の推進と目標の達成を図り、生徒、保護者、都民の期待に応えていきたいと考えます。

こうした中で編成する 23 年度自律経営推進予算については、PDCA サイクル（計画・実行・評価・改善）の徹底を図り、予算面からも効果の検証を行いつつ編成することとします。22 年度の学校経営計画および「重点支援校構想」、その実現に向けた各分掌や学年等の組織目標の推進状況に対する中間総括をさらに深め、そこで見いだされた諸課題の解決、取組の強化・充実の方策を、全校をあげて検討し、予算編成を通して来年度の展望をきりひらいていきましょう。

各教科、分掌、学年、委員会等、予算編成の単位となる各組織においては、上記および下記の諸点をふまえて創意工夫をこらし、構成員の力を相乗させて、「22 年度学校経営計画」と「重点支援校構想」を発展的に組み入れた計画を立案し、それに伴う予算案を編成してください。

基本的な手順は、以下のようになります。

- ①「22 年度学校経営計画」および「重点支援校構想」の視点から現状を総括し、課題を明確にしてください。
- ②その総括から明らかになった課題について、次年度への改善策を検討し策定してください。
- ③とくに、各教科・分掌等で来年度の重点課題を設定し、予算編成の土台としてください。
- ④今年度の下半期に遂行できるものについては早急に実現できるように取り組んでください。
- ⑤そのために、「様式 1」については、経営企画室が独自のフォームを準備しています。予算が必要かどうかにかかわらず、すべての組織がこの「様式 1」は提出してください。

最小の経費で最大の効果をあげられるようにコスト意識を高めながら、効率的かつ効果的に予算を編成し、合理的に執行できるようにします。なお、予算編成にむけたヒヤリングは校長・副校長・経営企画室長が担当者とともにを行い、指針の周知徹底と教科や分掌等の組織目標、計画、予算案等の吟味と共有化を図り、経営計画等の実現に努めることとします。

1 基本的な方針

- (1) 「重点支援校構想」を軸に、さらに「学力向上開拓推進校」「部活動推進指定校」として構想の実現に向けた課題への対応を優先的に予算化します。
- (2) 学校内で使用する備品等は、なるべく教科・分掌の共用物品として購入し、集中管理をすることで有効な活用を図ります。また、一度に整備が困難な物品は、複数年にわたる中長期的な計画に基づき、整備することとします。

- (3) 部活動の予算は、自律経営推進予算、生徒会予算、推進校予算等を総合して合理的な予算を立案し、部の運営がより円滑に図られるように重点を決めて配布することとします。
- (4) 修理で対応できるものは、修理して使用することとします。
- (5) 自律経営推進予算だけでなく、学年積立金や生徒会予算などについても、本予算編成指針との緊密な関連を図って策定していくこととします。

2 中期的指針

- (1) 授業で使用する老朽化した備品については、順次更新を図ることとします。
- (2) 生徒の生活環境の改善するため整備を進めることとします。
とくに生徒用の机や椅子は、計画的にリニューアルし、クラス単位で入れ替えていきます。
- (3) 生徒にモノを大事にする心を育てながら自覚ある使用を促し、意図的な破損等については毅然とした対応をとることとします。

3 平成23年度予算編成の重点

以下の諸点に重点をおき、全体のバランス等にも考慮しながら予算を編成していきます。

- (1)各教科・分掌等は、「22年度の学校経営計画」と「重点支援校構想」を軸に、さらに「学力向上開拓推進校」「部活動推進指定校」の取組を具現化する視点に立ち、全人教育の推進と学力・受験力の向上に向けた取組計画を策定してください。
- (2)とくに、各教科は、生徒の学ぶ意欲を引き出し生徒の知的好奇心を高める取組、自学自習を促す取組、学力と受験力を高め、また豊かな感性を育むことに資する魅力のある授業を進めるための改善策を必ず盛り込んでください。外部講師を招いた少人数での授業については、ぜひご検討をお願いします。そのための予算は武蔵丘同窓会の協力も得て重点配分します。
- (3)理科系を志望する生徒を発掘し意図的計画的に育てるため、理科教育については、理振予算の獲得に力を注ぐとともに、全体のバランスに配慮しつつ計画的な設備等の充実を図ります。
- (4)生徒の学力向上、土曜授業の効果的な展開、少人数や習熟度別や補習の円滑な推進、そのための「いい授業創造プロジェクト」による「恋文、そして挑戦状」の発行、キャリア教育や進路指導の充実に必要な予算を重点配分することとします。
- (5)進路指導部と各学年との連携を強化し、従前の進路学習計画を見直し、いっそう効果的で系統的な進路指導を立案し進路指導部が牽引車となって組織的に進める必要があります。各学年は進路指導部の方針を捉えて進路指導計画を調整して学年積立金等の予算の編成を図り、進路指導部の主導による研修も重ね、一丸となって遂行することとします。また、「キャリア教育検討プロジェクト」による「総合的な学習の時間のテキスト」の作成にも、積立金と調整しつつ重点配分します。
- (6)活力ある学校づくりの基盤となる広報・生徒募集については、取組の画期的な強化と充実を図ってください。ホームページの再構築を含め、関連予算を重点的に配分します。
- (7)特別活動および部活動の活性化を図る措置を、生徒会予算や推進校予算等との調整を図りつつ講じます。
- (8)心身の健康や生徒の安全、快適な学習環境の改善と充実に必要な予算の配分を行うこととします。とくに、情報的な環境を含む環境の整備および美化活動の充実に計画的に力を注ぎます。
- (9)図書館の蔵書等の充実や環境整備、図書館を活用した授業等を支える経費を予算化します。
- (10)他の道府県の先進校等の視察を行う経費は、重点配布することとします。
- (11)自律経営推進予算は、随時見直しを行い、年度途中でも上方修正を図りながら執行することとします。

以上